

広帯域CATV用保安器

アレスター型、フィルター入り(30~770MHz通過)

MODEL
NH-G4

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特長

1. 保安用アレスターおよびコイルが組み込まれていますので、誘導雷などの異常高圧からテレビを保護します。
2. ステンレスシャーシおよびカバーの使用により、耐食性、耐候性に優れています。
3. シャーシとカバーを圧入取付けしておりますので、漏洩に対して優れた遮蔽性能を有しております。
4. 本製品は、全帯域における挿入損失が少なく、さらにVSWR特性も優れている広帯域保安器です。

⚠安全上の注意

1. 金属製家屋外壁に直に取付けしないでください。また、取付け板使用時は、取付けねじは外壁に当たらない長さのものをご使用ください。金属製外壁に接触すると落雷時に電流が流れ火災の原因になります。
2. 3本のねじを均等に、ねじ頭と本体の間に隙間を作らず、空回りしないよう固定してください。落下してケガの原因となる恐れがあります。

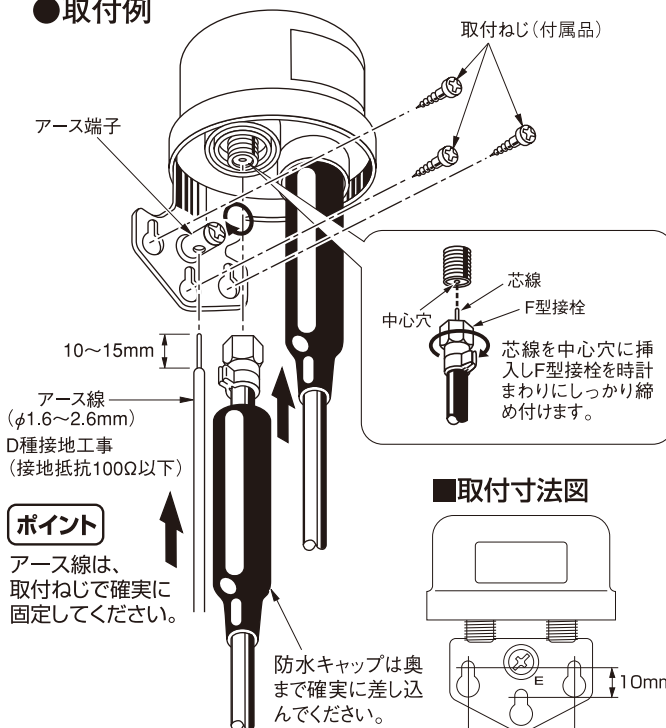
■規格表

項目	性能	
周波数帯域 (MHz)	10~20	30~770
入力・出力インピーダンス (Ω)	75	
通過帯域損失 (dB以下)	—	1.5
阻止帯域減衰量 (dB以上)	40	—
電圧定在波比 (以下)	—	1.6
絶縁抵抗	1MΩ以上 (DC500V)	
絶縁耐圧	AC1000V (1分間)	
寸法 (mm)・質量 (g)	高さ74 幅64.6 奥行70.3 ・ 100	

■締付トルク

F型接栓 (NF型接栓)	約2.0N・m (約20kgf・cm)
機能アースねじ	0.5N・m (5kgf・cm)

●取付例



ポイント

アース線は、取付ねじで確実に固定してください。

⚠注意

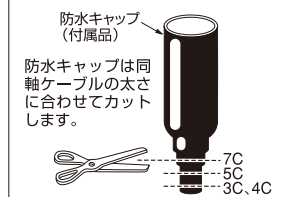
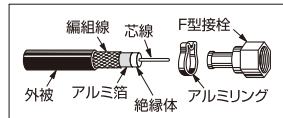
F型接栓は、規定のトルク以上で締め付けしないでください。締め付けが過度になると破壊や故障の原因になります。

■同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法 (別売品)

◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称



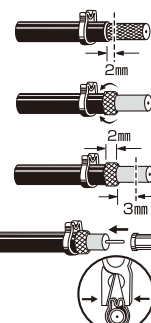
防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

- 1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)
- 2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

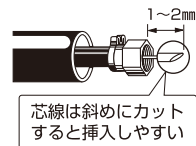
ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合は、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

- 3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。
- 4 編組線をめくりあげます。
- 5 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。
- 6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりとつぶしてください。



- 7 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。



⚠注意

加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

お客様窓口

0570-091039

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社

本社 / 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎ (03) 3893-5221 (大)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外觀の一部を予告なく変更することがあります。
7113667 平成30年4月改訂